

平成25年行政事業レビューシート

(外務省)

事業名	アフリカ諸国との関係強化		担当部局庁	中東アフリカ局アフリカ部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	別紙参照		担当課室	アフリカ第一課、アフリカ第二課		課長 堀内俊彦、麻妻信一		
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅰ：地域別外交 具体的施策Ⅰ－6－1：T I C A Dプロセス及び多国間枠組みを通じたアフリカ開発の促進 具体的施策Ⅰ－6－2：日・アフリカ間の相互交流及び我が国の対アフリカ政策に関する広報の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	別紙参照		関係する計画、通知等	別紙参照				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アフリカ諸国に対する外交政策の企画立案及びその実施の総合調整等を行うほか、アフリカ諸国との関係強化を実施する。また、効果的な対外政策を実施するにあたっては、我が国の対アフリカ政策に対する我が国国民の理解と支持を得ることが必要不可欠であるとの観点からアフリカン・フェスタを通じ、国民のアフリカに関する理解を深め、アフリカに対する親近感を醸成する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	アフリカ諸国に対する外交政策の企画立案及びその実施の総合調整等を行い、アフリカ諸国との関係強化を実施するため、基礎データの情報収集を行ったり国際会議に参加し、我が国の立場を表明したりするとともに、各国代表との協議を通じ情報収集及意見交換を行う。また、アフリカに対する親近感を醸成するため、アフリカンフェスタでは、①外務省職員、国際機関及びNGO関係者等によるTICADトークショー、②アフリカ人ミュージシャンによるライブ演奏会、③在京アフリカ各国大使館やNGOによるアフリカ物産品の展示等、④アフリカの文化・楽器・衣装等に触れることができるレクチャーやワークショップ等を実施する。							
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・執行額 (単位：百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	34	42	15	34	27	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	34	42	15	34	27	
	執行額		29	37	9			
執行率（％）		86%	88%	63%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	アフリカン・フェスタは、23年度は、23年11月に横浜市の山下公園にて開催し、2日間で前年並の約21万人の入場者を記録。24年度は、日程上の事情等により開催を断念した。(次回は平成25年5月開催)		成果実績	万人	21	21	0	22.5
			達成度	％	105	100	0	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	アフリカン・フェスタ開催数		活動実績 (当初見込み)	回	1	1 (1)	0 (1)	— (1)
単位当たりコスト	アフリカン・フェスタについて 0 (百万円／0回)		算出根拠	予算額 ÷ 開催回数				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	対アフリカ関係定期協議等、アフリカ諸国に対する外交政策の企画立案及びその実施の総合調整等を行う。 達成度＝実施定期協議数／既存定期協議数(9)		成果実績	協議	6	6	3	5
			達成度	％	67	67	34	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	対アフリカ関係定期協議のための出張回数		活動実績 (当初見込み)	回	5	3 (3)	1 (3)	— (3)
単位当たりコスト	963(千円／1回)		算出根拠	24年度実績額 ÷ 出張回数				

平成 25 ・ 26 年度 予算 内訳	費 目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由
	アフリカ地域諸国外交政策費	16	21	
	日・アフリカ経済・貿易フォーラム	0.5	6	国外被招へい者に係る費用の増額等
	日・アフリカ交流構想関係経費	17	0	アフリカン・フェスタ開催実施の見直しによる減
	計	34	27	

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	対アフリカ外交は、外務省の重要外交業務であり、その優先度は高いため、国が実施主体として最も適当である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	可能な限りの費用節減に努めており、支払先の選定にあたっては、競争入れを利用するなど、適切な会計処理を行っている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）			○		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	フェスタについては他の手段に比して、その広報効果は高く、毎回20万人以上の来場実績からも十分な成果が得られるものといえる。（ただし、24年度は開催なし） また、アフリカに関する関係国間との政策協議は、アフリカ地域の複雑性・専門性等から、他の局課によって緊密な協議を行うことは困難である。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）			—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	アフリカは「希望と機会の大陸」として概して政治的安定と経済発展を実現しつつある一方、依然として貧困や紛争の問題も存在し、国際社会の高い関心を集めているなか、我が国は、平和と安定への貢献、開発支援と貿易投資の拡大、グローバルな課題への対応の3本柱に沿って対アフリカ外交を力強く進めている。本件予算は、その基盤ともなる基礎的な情報収集・蓄積、国際会議への参加等我が国の対アフリカ外交にとって不可欠なものであり、重要度が高い。 また、アフリカン・フェスタにおいては、限られた予算でより大きな広報効果を得るため、地方自治体や民間企業との協力を一層進めていくとともに、同種のイベントとの連携を図る等の工夫をすることで一層の費用対効果の促進を図ることができる。 なお、平成24年度においては、日・アフリカ経済・貿易フォーラム及びアフリカン・フェスタは日程上の事情等により開催を断念した。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業全体の抜本的改善	事業効果を十分に検証し、事業の見直しを図る。					
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
縮減	日・アフリカ交流構想関係経費に関し、アフリカン・フェスタ開催実施の見直しによる減					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	491,496	平成23年	480, 481, 新23-52	平成24年	245

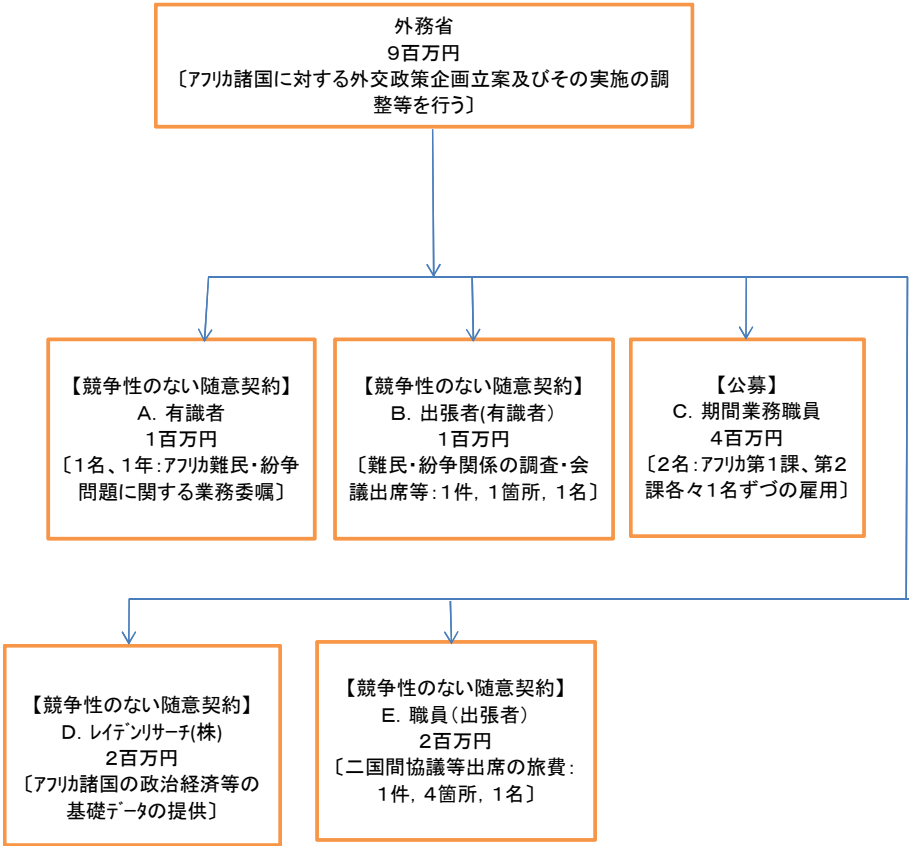
(別紙)

個別事業名		アフリカ地域諸国外交政策費		担当部局庁		中東アフリカ局アフリカ部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度				担当課室		アフリカ第一課		課長 堀内俊彦	
会計区分		一般会計		政策・施策名		基本目標Ⅰ：地域別外交 具体的施策Ⅰ－6－1：TICADプロセス及び多国間枠組みを通じたアフリカ開発の促進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条第2号, 外務省組織令第58, 同第61条及び同第62条		関係する計画、通知等		—			
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		予算 の 状 況	当初予算	15	15	14	16	21	
			補正予算	—	—	—	—		
			繰越し等	—	—	—	—		
		計		15	15	14	16	21	
		執行額		11	10	9			
執行率(%)		71%	68%	71%					
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	委託費		1	1					
	旅費		9	13					
	人件費		4	5					
	役務費		2	2					
	計		16	21					

個別事業名: アフリカ地域諸国外交政策費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



個別事業名: アフリカ地域諸国外交政策費

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.有識者			E.職員		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	委託費	謝礼金	1	旅費	職員の出張旅費	2
	計		1	計		2
	B.出張者			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	旅費	難民関連調査等のための有識者の出張旅費	1			
	計		1	計		0
	C.期間業務職員			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	期間業務職員に対する賃金	4			
	計		4	計		0
	D.レイデンリサーチ(株)			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	役務費	アフリカ諸国の政治・経済等のデータ提供	2			
	計		2	計		0

個別事業名: アフリカ地域諸国外交政策費

支出先上位10者リスト

A.有識者

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	アフリカ難民関連業務委嘱	1	随意契約	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.出張者(有識者)

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	アフリカ難民関連の出張	1	随意契約	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.期間業務職員

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	賃金	2	公募	-
2	個人B	賃金	2	公募	-
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.レイデンリサーチ(株)

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	レイデンリサーチ(株)	アフリカ諸国の政治・経済等のデータ提供	2	随意契約	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.主張者(職員)

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員A	職員の出張経費	2	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名	日・アフリカ経済・資源フォーラム		担当部局庁	中東アフリカ局アフリカ部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年	平成23年度		担当課室	アフリカ第一課		課長 堀内俊彦	
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅰ：地域別外交 具体的施策Ⅰ－6－2：日・アフリカ間の相互交流及び我が国の対アフリカ政策に関する広報の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第2号, 外務省組織令第58, 及び同第61条		関係する計画、通知等	—			
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	—	10	0.5	0.5	6
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	—	10	0.5	0.5	6
	執行額		—	9	0		
	執行率(%)		—	88%	—		
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	委託費		0.5	6	国外被招へい者に係る費用の増額等		
	計		0.5	6			

個別事業名: 日・アフリカ経済・資源フォーラム

資金の流れ (資金の受け取り 先が何を行っている かについて補足 する)(単位: 百万 円)	※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。 平成24年度においては、日程上の事情等により開催を断念した。
---	--

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	a					
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名：日・アフリカ経済・資源フォーラム

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名	日・アフリカ交流構想関係経費		担当部局庁	中東アフリカ局アフリカ部		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年	平成 1 1 年度		担当課室	アフリカ第二課		課長 麻妻信一	
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅰ：地域別外交 具体的施策Ⅰ－6－2：日・アフリカ間の相互交流及び我が国の対アフリカ政策に関する広報の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条第2号、外務省組織令第58、及び 同第62条		関係する計画、 通知等	—			
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	18	17	0.6	17	0
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	18	17	0.6	17	0
	執行額		18	17	0		
	執行率 (%)		100.0%	100.0%	—		
平成 25・26 年度 予算 内訳 (単位：百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	委託費		17	0	アフリカン・フェスタ開催実施の見直しによる減		
	計		17	0			

個別事業名: 日・アフリカ交流構想関係経費

資金の流れ (資金の受け取り 先が何を行って いるかについて補 足する)(単位: 百 万 円)	※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。 平成24年度においては、日程上の事情等により開催を断念した。
--	--

個別事業名：日・アフリカ交流構想関係経費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名：日・アフリカ交流構想関係経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					